



山の手だより

2015年
9月発行

号外

【理念】 「人と自然の健康と調和を大切にする医療を実践します」

■発行所 / 独立行政法人 国立病院機構 北海道医療センター
■発行責任者 / 事務部長 池上 和孝

札幌市西区山の手 5 条 7 丁目 1-1 電話 (011)611-8111 / FAX.(011)611-5820
ホームページアドレス <http://www.hosp.go.jp/~hokkaidomc/>



「第3回いきいき
三角山フェスタ」を
9月5日に
開催しました!

粉ジュースを使って調剤体験



9月5日(土)10~14時、今回で第3回目となる「いきいき三角山フェスタ」を当院外来ホールで開催し、約450名の来場がありました。

イベントの内容は各部門の代表者による実行委員会にて検討し、例年大変人気のある縫合手技・気管挿管(医師)、調剤(薬剤師)といった職業体験、血管年齢・体成分検査、手洗い体験、救急車乗車体験などに加え、今回はロコモチェック、ヨーヨー釣りのコーナーを追加し、準備を進めてきました。

大盛況で長い列となったコーナーがいくつもあり、その様子は北海道新聞と朝日新聞にも掲載されました。

職員と一緒に三角山に登る「みんなで三角山!ヘルシートーク&エコワーク」は、年々参加者が増え、今回は20代から80代

まで幅広い年齢層の17名が登りました。出発後に雨が降り始めたため心配しましたが、怪我もなく全員無事に帰ってくることができました。

当院キャラクターの「まいにちくん、まんいち犬」は、今年の4月からJRバスにラッピングされ、西区を中心に走っています。今回はそのバスをペーパークラフトで作るコーナーを設けましたが、小さいお子さんも器用にはさみを使ってバスを完成してくれました。また、「まいにちくん」ぬりえコンテストには82名の皆さんからご応募いただきましたが、どれも素敵な作品ばかりで審査員を悩ませました。

イベントの最後には札幌大、小樽商大の学生さんと職員による室内楽コンサートを行い、来場された方だけでなく入院中の患者さんにも癒される時間を過ごしていただけたと思います。

アンケートでは「毎回楽しみにしています。病院が身近になりました」「何かあったらここに入院したいほど貴重な経験もできて親子共に感動した。また来年是非来たいと思った」「普段体験できないことがたくさんできて子供がとても喜んでいました」など、私たちも大変嬉しい感想をいただきました。今後も地域住民の皆さまに喜んでいただけるイベントを企画していきます。

(文責 経営企画室長 橋場美紀)

菊地院長の開会挨拶



受付してくれた看護学校の学生さん



「まんかやくまベ」今年も大人気

みんなで三角山 エコウォーク

みんなで三角山！これから登ります



無事に頂上へ到着♪



未来の看護師さん

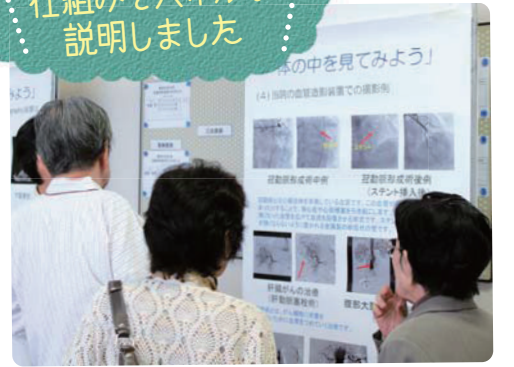
今回のメニューは混ぜごはん、味噌汁、のし鶏です。



「病院食を食べてみよう」は長蛇の列。



CTやMRIの
仕組みをパネルで
説明しました



体験・検査 コーナー

ロコモチェックのリハビリスタッフ

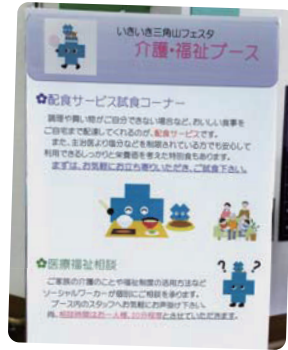


高さ10cmの台から立ち上がり、
ロコモチェックしています



血管年齢検査も大人気

介護・福祉コーナーでは、配食の試食



医師による気管挿管の体験

心音を確かめて、
胸骨圧迫

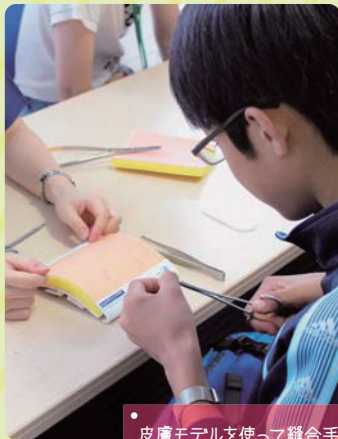


顕微鏡で何が見えただかな？



内視鏡体験は
画面を見ながら操作します

手洗い、キレイにできてるかな？



皮膚モデルを使って総合手技体験



救急車に乗って記念撮影



これから駐車場を一周します



ペーパークラフト
「まいにちくん」のパスを作りました



ヨーヨー釣り

ぬりえコンテストに
たくさんのお
応募ありがとう



射的コーナー、狙ったお菓子が取れた？

キッズコーナー

相談コーナー

がん相談コーナーも設置しました



看護学校の紹介と進路相談

1日に必要な
850gの野菜ってどれくらい？



クイズしながら栄養相談

ステージ

室内楽コンサート



札幌大と小樽商大の学生さんです

みんな
来てくれて
ありがとう



来年も皆さんに
喜んでいただける
企画を考えます。
どうぞお楽しみに!

北海道医療センターニュース

山の手だよ!!

号外

2015年9月発行

まいにちがら、
まんいちまで。



独立行政法人 国立病院機構

北海道医療センター



〒063-0005 札幌市西区山の手5条7丁目1番1号

TEL.011-611-8111 北海道医療センター

検索

